

雲雀っ子

学校の教育目標

ねばり強くやりぬく子
～自分で考える 仲間と助け合う 最後までやりきる～



絆を深める

校長 奥村 美樹恵

今、学級や学年、そして学校としての高まりを実感したり、次年度に向けての夢や憧れを抱いたりするような活動を行っているところです。

■尾崎小学校6年生との絆づくり

6年生は、2月10日の午後、桜丘中学校の入学説明会がありました。その前の4時間目に、尾崎小の6年生の子ども達が来校し、本校の6年生とふれあう活動を行いました。中学校進学にあたり、新しい学校生活に夢や希望を膨らませるのと同時に、新しい環境への不安もあるのではないかと思います。そこで、今回尾崎小学校よりお誘いいただき、中学校入学の前に子ども同士が互いの距離を縮めることができるように、そして楽しい時間になるようにと、6年生の担任と子ども達が計画、準備をし実現しました。



最初の全体の会では、広い体育館に雨の音が響く静かな状態でしたが、最初のゲーム「仲間集め」が始まると、那加二小、尾崎小の子ども達が入り交じり、楽しそうに走り回っていました。集まった仲間同士、自己紹介をしながら互いに質問し合い、笑い声が体育館中に溢れていました。また二つ目のゲーム「声を発せず誕生日順に並ぼう！」では、120名の子ども達が全身を使い、互いの顔を見ながら自分の誕生日を表現したり、手招きして並んだり、あっという間に大きな円が出来上がり、自然と拍手が沸き起こりました。



初めて顔を合わす子どもがほとんどだったと思いますが、あっという間に打ち解け、わきあいあいと楽しむ姿が大変印象的でした。築いた絆を4月からの中学校生活に繋がっていくことを期待したいものです。

■先生方との絆づくり

児童会のしめくり活動として絆を深める取組を行っています。第一弾として、先生との絆づくりを行っています。朝活動の時間に、担任ではない別の先生が学級に入ります。その先生の好きな食べ物を当てる「ビンゴゲーム」をタブレットで行ったり、話をしたりしながらその教師とのふれあいを楽しんでいました。「〇〇先生の好きな食べ物って、僕と一緒にだ!」「〇〇先生って甘い物も好きなんだね」と先生方の新たな一面を知り、嬉し



そうな子ども達。この後は、学年間や地域の見まもり隊の方との絆づくりも行っていきます。いろんな人とふれ合うことで、相手を知り、相手を尊重し、相手のことを思いやれる子ども達に育ててほしいと願っています。